

## 《アフターフォローについて》

### 【学校の歴史】

アーユルヴェーダ研究所 GOLA はアーユルヴェーダ発祥の地・南インド・ケララ州トリヴァンドラムに研究所を 1998 年に設立して今年で 19 年を迎えます。

設立当時、日本国内ではアーユルヴェーダという名でさえ知らない方が多く、国内にアーユルヴェーダの知識を知る得る機関はアーユルヴェーダ学会だけで、技術や治療法を教えるスクールは一校も無い状態でした。

また、当時は「アーユルヴェーダは医師が施すものである」という権威的な考えを、アーユルヴェーダを学びつつある現代医学の医師達が持っており、彼らが設立した教育機関の学習カリキュラムでもセルフケアと生活法のみ教えるだけで、今ではどのスクールでも教えているシロダラーやアヴィヤンガも学習のコースに含めていない状態でした。



当時、私達はケララのアーユルヴェーダ医の元で臨床に立ち会いながら様々な疾患に対しての治療法を学んでいました。

臨床に携わる中で、アーユルヴェーダの優れた治癒力に驚嘆し、日本の現代医学の医師達の権威主義に支配されないうちに、何とか多くの方々に本物のアーユルヴェーダを知ってもらいたい、そんな思いからケララで学ぶ教育コースをスタートし、本格的なアーユルヴェーダの治療ノウハウを隠すことなく、総てを教えられるカリキュラムを作り上げました。現在に至っては、60名以上の卒業生の方々がサロンやスクールを開設し、身体と精神、そして心の不調に悩まれる多くの方々にアーユルヴェーダの恩恵を施しています。現在、日本のアーユルヴェーダサロンの、約6割が当スクールの流れをくむ卒業生です。教育レベル、アフターフォローの充実から、日本国内で開業数、開業率ともに実質ナンバーワンであると自負しております。

ここ数年では、私共の卒業生の元で学ばれた方々がスクールや、インド研修を主催されるまでに成長され、日本の津々浦々まで多くの方々にアーユルヴェーダを普及されている事を考えますと、私達の小さな一滴が十数年で河の流れになり、女性の自立、社会参画、そして顧客の方々への健康維持増進に貢献させて頂き

たいへん嬉しく、また光栄に思っております。

### 【日本のアーユルヴェーダの現状】

最近、日本の現代医学の医師達を中心となって検定試験を設けて、資格レベルに応じてセラピストが施せる施術を管理しようとしています。

最近、サロンのコンセプトだけアーユルヴェーダを語り、中身は劣悪なサロンやスクールが増え、そこを卒業した方がセラピストと名乗っている、そのような状況からセラピストのレベルを明確にし、事故を起こさないようにするためであることは理解できます。

しかし、本来医学は、そして医師は、権威と対局にあるべきものです。

「医師は患者を師匠とし、教師は生徒を師匠とする」

それが、医学を志す者が有していなければならない人間性です。

アーユルヴェーダは禁忌さえ守っていれば、安全性が高い医術です。

このような権威的な流れがアーユルヴェーダの普及を妨げない事を切に願っております。

アーユルヴェーダ研究所 GOLA 工藤 貴文

---

### ★アーユルヴェーダを学ぶ上で&卒業後のフォローシステム★

---

現在、アーユルヴェーダを教育する機関やサロンが増加の一途を辿っています。

ここ数年、他校を卒業された方からの問い合わせが増加しています。

アーユルヴェーダを学んだのだけれど

日本流にアレンジされているようで、

学んだ技術がアヴィヤンガとシローダラーだけで自信が無い

メニューの多いサロンと比べると仕事にするのは難しい

もっと症状に合わせた技術を学びたい

インドやスリランカまで行って学んだけれど、開業には自信が無くて一歩踏み出せない

サロンで使用するオイルやハーブの入手が出来ない、、、高い、、

新鮮な手作りのオイルを使いたい！

ここ数年、そのような事情を抱えた方々からの問い合わせが増えています。

アーユルヴェーダを志す方の多くの方は未来へ希望を抱いて入学されます。

しかし高額授業料を費やしても、アーユルヴェーダを人生・仕事に活かしていない方が多くなっているのが実情です。

とても残念ですが、アーユルヴェーダのスクールも他の教育ビジネスのように単なる資格取得ビジネスのような相を呈して来ています。

先述しました通り、当アカデミーの卒業生の開業率は他のスクールと比較しても群を抜いています。

何故、多くの方が開業できるのでしょうか？

他のスクールとの違いは？と、質問される事があります。

それは、サロン運営に必要なハーブ等の安定した供給や、独自の開業ノウハウもありますが、他のスクールと最も違う事はハイレベルの講師が、一人ひとりに親身になって教育をし、受講生を確実に成長させたい、そんな思いで授業に挑んでいるからであると自負しております。

長年、アーユルヴェーダを愛し追及し続けてたからこそ提供できる教育をしております。学ばれた方の自己実現のために、微力ながらお力添えが出来る事を、私達は喜びとしています。

当アカデミーは卒業後の長年蓄積されたフォロー体制が整っているのも特徴です。



### ① [アーユルヴェーダ材料の供給]

開業に一番必要なものはアーユルヴェーダのハーブやオイルです。

ケララの医師が処方・製造した新鮮な品質の高いハーブを供給しています。

その他、アーユルヴェーダの専用ベッドやシローダラー  
スタンドなどはケララより輸入手配も可能です。

- ・オイル用ハーブ 10種類
- ・トリートメント材料 5種類
- ・オイル 約10種類

### 「施術のクオリティの向上とコストパフォーマンスの実現」

日本国内で流通されているオイルは、品質の割に高額なものが多いです。

アヴィヤングの際に、希釈して使用しているサロンも多くあります。

そのため、大量のオイルを使用するシローダラーは調理用の太白胡麻油で施すサロンがほとんどです。実はこれがセラピストの姿勢とサロンの優劣を見分けるポイントです。

専門的な話になりますが、アーユルヴェーダの古典には

『ドーシャが悪化していたり、アーマ（未消化物=毒素）が蓄積している身体に薬化されていないオイルを塗布するとドーシャやアーマが悪化する』と記されていますが、シローダラーの際、カファ体質の方（増悪は除く）以外に、プレーンの胡麻油を

使用する事は禁止されています。

また、身体深層部の浄化で欠かす事が出来ない“ピリチル”

(オイルを大量に使用するため王様の治療法と呼ばれている)が  
同様の理由＝(オイルが高額な為)から施術できないのが実情です。

また、オイルは古くなると酸化し毒性を帯びます。

輸入されているオイルは製造年月日も不明で保存状態も悪く、プラスチックボトルに  
入れられ、酸化し易い状態で送られて来ます。

(プラスチックボトルは空気の流通があるので酸化するスピードが早いです)

お客様に新鮮なオイルで施術するために、オイル作りの授業があります。

サロンメニュー豊富さとオイルのクオリティの高さは、顧客へ最も適した施術の提供と  
事業の繁栄のためには不可欠な要素です。

現在、当スクールの卒業生のサロンだけが、総ての浄化法に新鮮な薬草で作られた  
オイルやハーブ類を使用しています。

当スクールはケララの治療の現場で施される施術と、処方を忠実に再現し、  
教育・施術をしております。

## ② 開業のご相談

・開業準備のための資料を提供

(開業に必要な材料、消耗品の仕入先のご紹介、サロン営業の必須備品、  
開業までの流れと準備期間のご提案、ホームページデザイナー紹介、など情報満載)

・「面談」による、ご相談もできます。

質問事項をあらかじめ準備もしくは事業計画書をお持ちの上、ご予約ください。

\* 要予約 \* 有効期限はございません

\* 場所 (1)東京渋谷 ファティマサロン内 (2)東京 23 区内または近郊の喫茶店など

## ③受講修了後 1 年間の質問・疑問に対応

開業してからが、本格的な勉強のスタートです。

古典に、「アーユルヴェーダを学ぶ者は、毎日、本を読むべきである。

その本とは患者の身体である」と記されている通り、

人に接する中で(カウンセリングや施術)、アーユルヴェーダの知識と実践力が深まります。

来店される方々は様々な不調を抱えてサロンを訪れます。

その、不調の原因は何なのか？

どのようなアドバイスが最も適しているのか？

適した施術や使用されるべきハーブは？など、不明なことばかりです。

例えばアーユルヴェーダでは頭痛を 8 種類に分類しています。

不適切な処置やアドバイスをしてしまつては、害を与える場合もあります。  
また、質問された事に答えられなければ信頼を失ってしまいます。  
セラピストは、様々な症状に対応出来る実践の能力を養う必要があります。  
理解していたつもりでも、実践の場になると様々な疑問が生じて来るものです。  
アーユルヴェーダの知識を単に学んだだけでは、机上の空論に終始し、  
最も重要な実践力が欠如したままになってしまいます。  
そのため受講後1年間の質問へは「無料」にてお答えいたします。  
ほとんどの方は1年を過ぎた頃になると知識も、より深まり、  
顧客対応の能力も備わりますので1年間を一区切りとしています。  
なお、1年を過ぎても簡単な質問でしたら無料で質問を承ります。  
尚、医学的な、専門的な質問への回答は時間を費やしますので有料となる旨ご理解下さい。

◎受講修了後1年を過ぎてからのフォロー

- ・メンバーの場合：通常の範囲内での質問は無料でお答えします
  - ・メンバーの場合：専門的、医療的な質問 1件 1000円～
  - ・メンバーでない場合：通常の範囲内での質問 1件 1000円
  - ・メンバーでない場合：専門的、医療的な質問 1件 2000円～
- \* 専門・医療的な質問への回答はインド側の医師と数回のやり取りが必要になりますので  
翻訳等の手数料が含まれます。  
(メンバー制度については後述をお読み下さい)

### **[実技・理論のスキルアップ講習]**

ファティマサロンにて個別講習を受けられます。

開業直前の集中レッスンに役立ちます。

理論：個人講習 1単位 90分 10,000円(税抜)

実技：アヴィヤンガ復習 2H(講師が兼モデル) 15,000円(税抜)

アヴィヤンガ復習 2H(モデルあり) 20,000円(税抜)

その他実技は応相談

### **「理論のスキルアップ講習」**

各団体のセミナーは東京都内で行われることが多いですが、遠隔地の場合、参加することが難しいのが実情です。

当スクールも年に数回スキルアップ講習を行っていますが、ご希望の方にはメールにてサポートしております。

様々な症状に対しての分析や対応方法、ハーブ製剤の作り方など上級者向けのアーユルヴェーダ治療法を学ぶことができます。

内容によっては、2～3単位になる場合があります。

例

- ・ 婦人科系に用いられるハーブ製剤
  - ・ **Aristha** 薬用酒の作り方
  - ・ 妊娠中のケア (Garbhinicharya=妊娠中の智慧)
  - ・ 心の領域 仏教医学入門
  - ・ スロータスの乱れと適した薬品 (3~4 単位)
  - ・ サブドーシャの働きと脈診断 サブドーシャを判断する脈  
(→受講資格：既に関業されていいてプラクリティ、ヴィクリティの脈診を習得されている方  
脈診の経験が豊富な方)
  - ・ 皮膚疾患の種類と治療法 (使用される薬剤など) (2~3 単位)
  - ・ 先天異常に対する知識
  - ・ うつ病に対する様々な治療法
  - ・ 不妊症の治療法と薬品
  - ・ 子宮内膜症の治療法と薬品
  - ・ リウマチの治療法と薬品
- 他 希望に応じて開講いたしますので、ご相談ください

### **[インターネットカウンセリング]**

・ 1名 3240円 ☆有料

お客様のカウンセリングを代行します。

数週間かけた本格的なトリートメントを受けたい、

病気ではないが深刻な悩みを持っているなど

セラピストでは対応できないようなお客様に対して活用してください。

**GOLA** 研究所とインドの医師が問診表を分析し、アーユルヴェーダを医学的の面から探り診断します。

※中身の濃い診断法のため、アーユルヴェーダの見地に立って不調に対しての考え方を学ぶ事ができますので、深い知識と対処法が身に付きます。

開業してすぐは実際のカウンセリングに戸惑う方が多いので、このシステムを活用しながら自身の勉強と捉えることもできます。

### **[ハーブ製剤の個人輸入]**

アーユルヴェーダの浄化法では多種多様なハーブ製剤を使用します。

インド人アーユルヴェーダ医が問診表をもとに個々に合ったハーブレメディを処方し、インド・ケララより郵送いたします。

個人輸入のためお客様のご自宅に直接配送することも可能です。

(時期により発送まで時間が掛ったり、お断りする事もあります)

## **[OEM 製造、開発サポート]**

サロンオリジナルのハーブティなどの材料を共同開発、卸販売致します。

## **[ケララ パンチャカルマツアー サポート]**

「お客様に本格的なパンチャカルマを経験して頂きたい」

「難治性の疾患に悩まれている方のお手伝いをしたい」

そんな思いの卒業生の方々から、ケララでのパンチャカルマツアーの企画・運営の依頼が年に数回あります。

当スクールの運営しているインド法人の旅行会社が責任を持ってサポート致します。

2016 年は卒業生の企画で 4 回催行致しました。

## **[教育事業へのサポート]**

医療技術は日進月歩で進化しています。

しかし、精神と身体の不調、病で悩まれている方は減るどころか増えているのが現代社会の実情です。

正統派の、結果を出せるアーユルヴェーダで、より多くの方へ恩恵を与えたい。

それが、私たちの第一の目的です。

卒業生の皆様にはサロンの運営と共にスクールを開設し、多くの方々にアーユルヴェーダの知識とノウハウを多くの方に提供して頂きたい、と考えております。

将来的にスクール事業へ参入をサポート致します。

~~~~~

## **【メンバー特典】 個人メンバー年会費 12000 円**

\*年会費は、開業されている方で希望者のみに適応されます。

開業前の練習期間などの、ハーブ類の購入は会員でなくても会員価格で販売させて頂きます。

\*研修費、会費及びハーブの売り上げの一部はマハトマ・ガンジー非暴力開発センターに寄付し、インドの子供達の教育と貧困層の援助の為に使われています。

ユニセフへも寄付しております。

詳細>> <http://www.ayurveda-fathima.jp/social.html>

-----

◎上記フォロー内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

◎日本国内で開業を目指す方を対象にしたフォロー内容です。

海外にて開業をする際は、各国における法律が異なる為、フォローできない内容もありますことをご了承ください。